

国土交通省主催

地域価値共創シンポジウム 2026

受賞者プレゼンテーション

発表者

優秀賞（地域活性化）

株式会社 SALT

生き方・働き方のカルチャー創造

休眠施設再生と二地域居住で地域価値を創造



地域価値を共創する
不動産業アワード
REAL ESTATE INDUSTRY AWARD

SALT

生き方・働き方のカルチャー創造
— 休眠施設再生と二地域居住で地域価値を創造

株式会社SALT

会社概要

渋谷発のIT企業としてスタート。10期目に起きた東日本大震災を起点として、東京と福岡の2拠点での事業をスタート。その後自社オフィス兼コワーキング事業のモデルを拡大しながら不動産活用事業にシフト。行政、デベロッパーと共に場（オフィス、宿泊）の開発から運営まで一貫して街に提供、**不動産活用×デジタル・クリエイティブを掛け合わせてエリアにコミュニティ型の経済圏をつくる。**

会社名	株式会社SALT
創業	2002年7月
住所	福岡県福岡市西区今宿駅前1-15-18
社員数	正社員・パートタイム14名 契約社員 20名 シェアオフィス会員 約200名
資本金	4,100万円
事業内容	不動産活用・運営・コンサルティング事業 / 民泊・ホテル運営事業 地方創生まちづくり事業 / Webインテグレーション事業 / システムインテグレーション事業 / メディア制作・運営事業
主要取引先	JR九州株式会社・西日本鉄道株式会社・株式会社福岡銀行・NTT都市開発株式会社・静岡鉄道株式会社・ロイヤルカナン ジャポン合同会社・株式会社世界文化ホールディングス・NTTコミュニケーションズグループ・ザリッツ カールトン・株式会社テレビマンユニオン・公益財団法人 せたがや文化財団・凸版印刷株式会社・スターツ出版株式会社・総務省・環境省・福岡県・福岡市・糸島市



①原点 全ては移住からはじまった。仲間集めとしての移住メディア

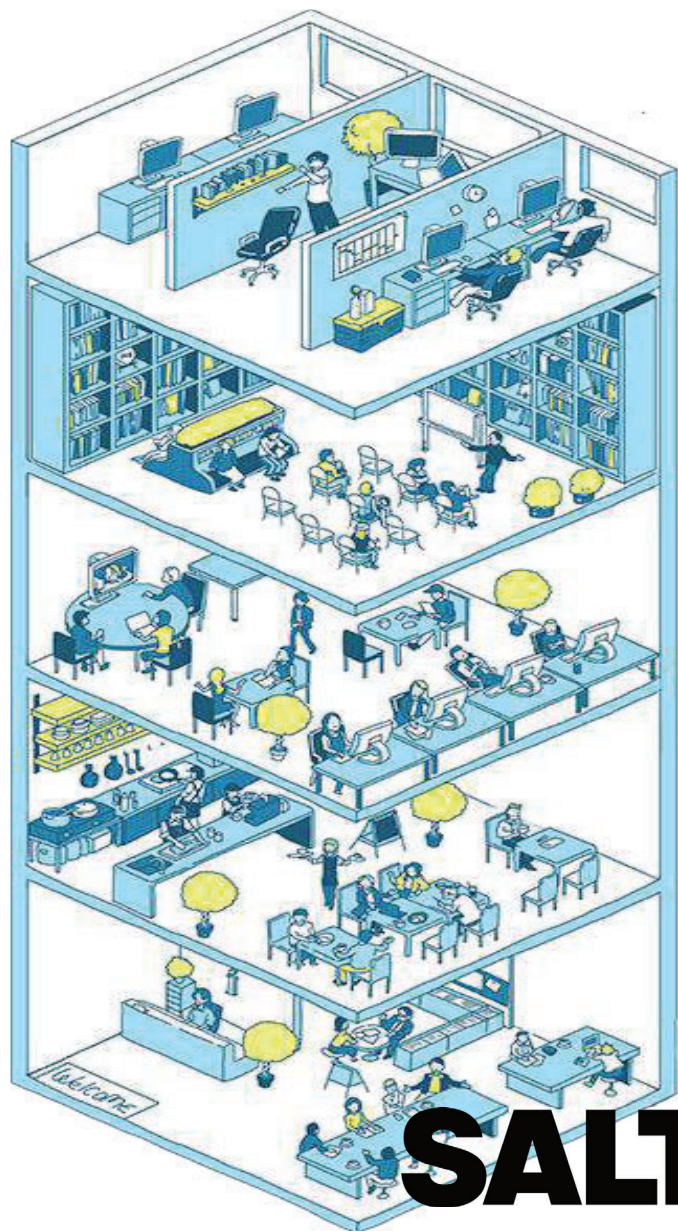
代表自身の東京→福岡移住をきっかけに、自らの移住体験を発信しはじめたことがスタートだった



②生き方を共感できる仲間と働く場所が必要だった。それがコワーキング。

SALT

3Fのワンフロアからスタート。入居者3名から50名近い会員でシェアする7フロアの複合利用ビルへ



③次に泊まる場所。10年前に移住者や旅行者の受け皿として始めた宿泊施設

SALT

自宅をairbnbでシェアし始めたところからスタート。移住、観光、企業合宿の受け皿として成長。

SALT拠点周辺での民泊開発・運営 | 計10棟 (福岡市西区今宿)



- 海を感じるロケーション
- 快適な滞在を叶える室内空間
- 自然に囲まれた静かな環境

主な事例・取り組み



- コンサル・運営
夜明の宿 (福岡県柳川)
- コンサル
umito nakama (沖縄)
- コンサル/
with sea 事業開発

宿泊事業の役割

- エリア滞在価値の向上
- 関係人口・移住人口の受け皿
- 地域資源を活かした宿泊企画
- 拠点事業との相乗効果



合計400社以上の合宿受け入れ



宿泊は、滞在を通じて地域との関わりを深める“入口”となる。



④展開期 都市と自然をつなぐ、まちとまちをつなぐ、場のローカル線。

SALT

西鉄、福岡銀行の拠点立ち上げ運営を機に、全国への展開をサポート。場づくりの実践知を展開。



HOOD天神 (福岡市中央区天神)



ダイアゴナルランTOKYO (東京都中央区八重洲)



ママトコワーキング (糸島市)



フリーウィルスタジオ (豊後市)



東京シェアオフィス墨田 (東京都)



Daigo front (茨城県大子町)



Q-Nature (福岡市南区油山)



Diagonal run (東京都・福岡市)



LIFORK (東京都千代田区他6拠点)



TENOHA 男鹿/能代 (秋田県)



Question (京都市中央区)

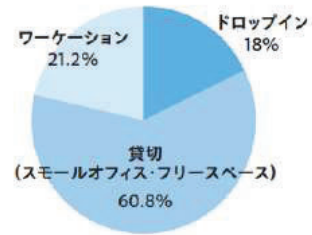


⑤快生館 コロナ期で閉業した温泉旅館を活かす試み

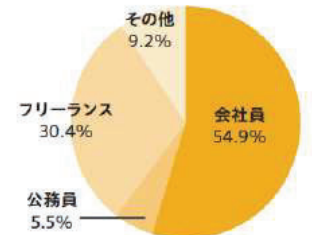
福岡県古賀市事業としてスタート。5年間の取り組みを経て、6月に閉館。共感資本の取り込みが課題。



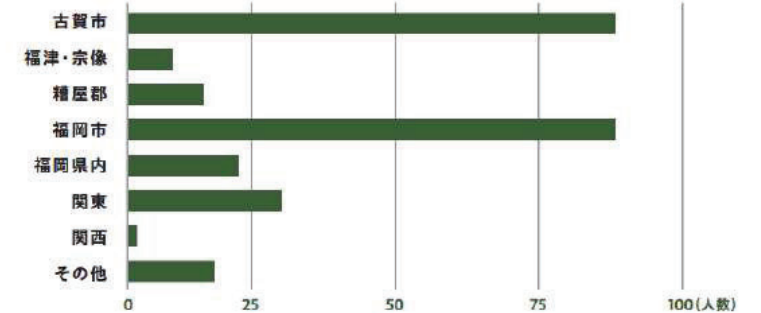
利用内容



利用者の職業(ワークेशन除く)



利用者の居住地(リピーター除く)



利用や視察に来られた企業・団体

順不同・敬称略

ワークेशन・合宿

- 株式会社ピエトロ
- 株式会社Fusic
- 自然電力株式会社
- 株式会社ヤマップ
- イオンモール株式会社
- 株式会社セキュアサイクル
- 株式会社アスティックペイント
- 株式会社オプティマ
- 株式会社雨風太陽
- 一般社団法人アルファシップ
- 株式会社増田桐箱店
- 株式会社ウィル・シード
- 福岡県広域森林組合
- 株式会社リクト
- 株式会社リーボ ほか

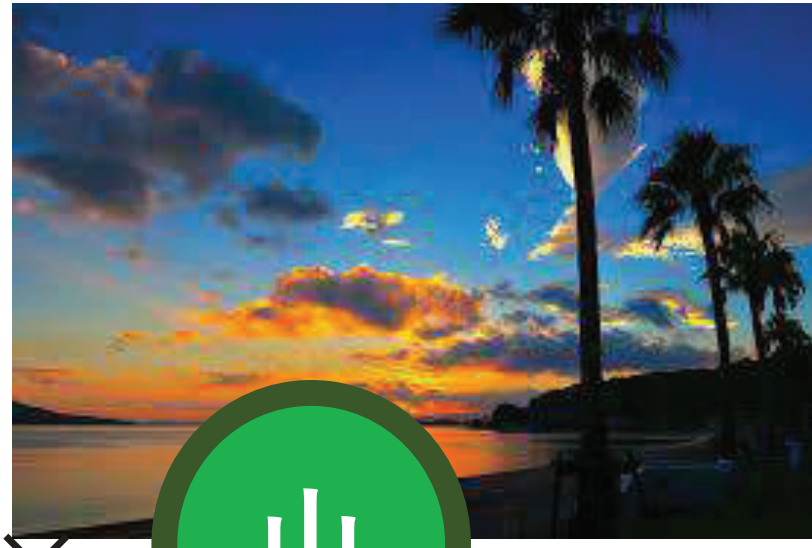
視察

- バンコク市国際局
- 全日本空輸株式会社
- 株式会社ボードレス・ジャパン
- 株式会社ココヨ
- 一般社団法人PENTAGON
- 福岡工業大学
- 株式会社プロジェクトデザイン
- 株式会社ソラシドエア
- 国土交通省
- 福岡県内役所、議員
- 宮崎県日向市役所
- 岡山県総社市 ほか

⑥移住から10年が経過。公園民営化P-PFIへの挑戦。海と山の公園をつなぐ。

SALT

今宿にある長垂海浜公園、山にある今宿野外活動センターの公募を獲得。2027年3月開業予定。



×

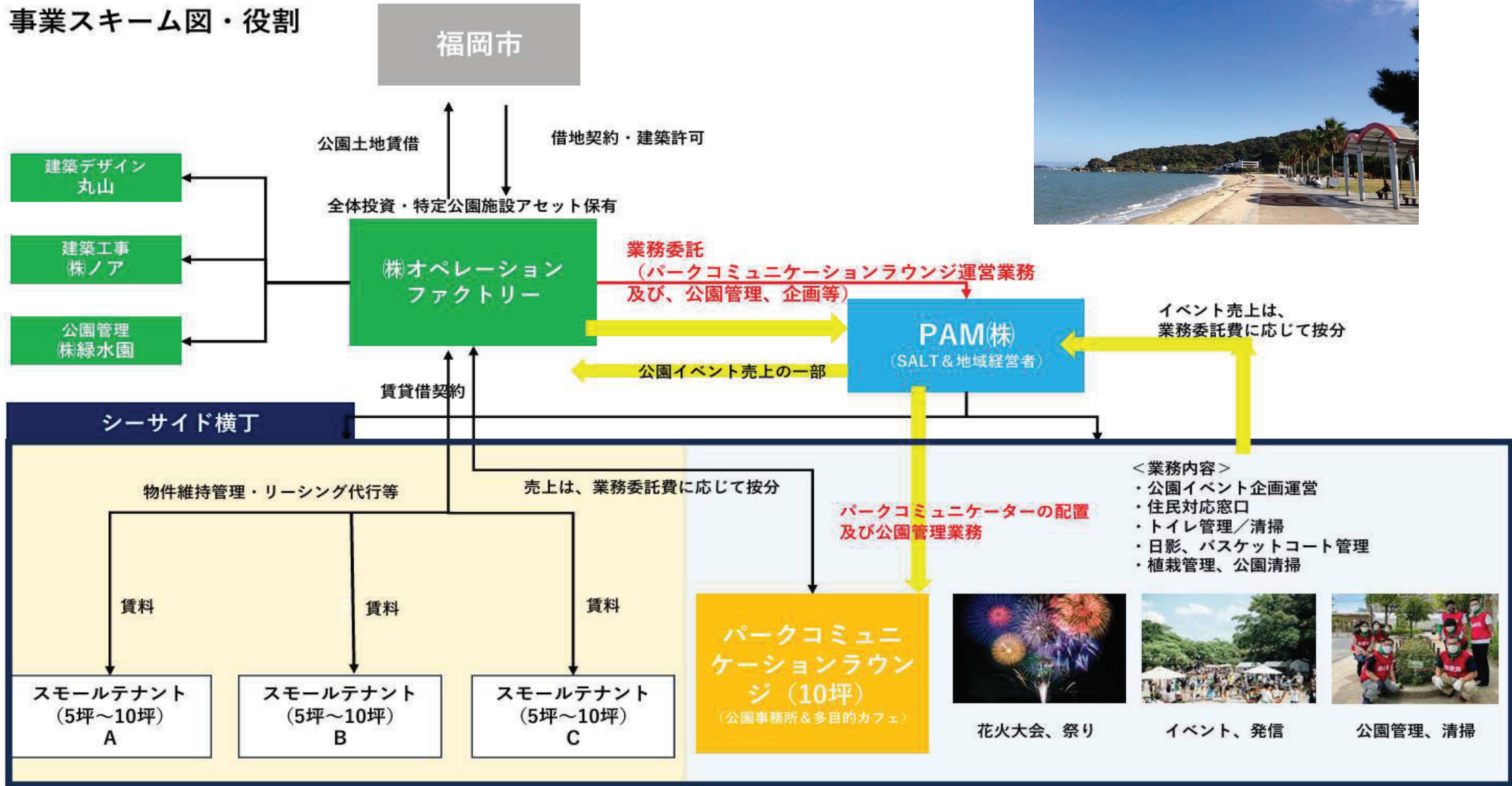


新設されるロッジと併設するカフェ＝今宿パークデザインコンソーシアム提供

⑦二つの公園は東京、大阪の資本が事業主となり、SALTは地域を結ぶ。

資本は、大都市の共感資本を投資として呼び込み、運営と地域を結ぶ役目としてSALTが入る。

事業スキーム図・役割



⑧九州大学とまちを結ぶエリアマネジメント拠点をこの秋開業

SALT

今宿と接続する街、九大学研都市エリアマネジメント拠点を開業し、大学とまちをむすぶ。

Presented by SALT



春

- ・ オープニング
- ・ 春マルシェ
- ・ 新生活交流会



夏

- ・ 夜市
- ・ 夏祭り
- ・ 親子ワークショップ



秋

- ・ 収穫祭
- ・ 読書イベント
- ・ まちづくりフォーラム



冬

- ・ 灯りイベント
- ・ 年末交流会
- ・ 来年度企画会議



SALTがつくる、 休眠不動産活用、 地域価値共創循環モデル

今宿の海と山を舞台に、働き方・生き方・暮らしを
アップデートする循環型のまちづくり

今宿の海と山の自然環境



不動産の循環

- ☑ 空き家・遊休不動産の発掘
- ☑ リノベーション・活用支援
- ☑ 用途の連携と価値向上
- ☑ 持続可能な資産運用



人の循環

- ☑ 移住・二拠点・長期滞在の促進
- ☑ 関係人口の創出と深化
- ☑ 交流・イベント・体験の提供
- ☑ 学び・働き・暮らしの接続



エリアマネジメント

- ☑ 地域・企業・大学との共創
- ☑ 地域資源の価値化と発信
- ☑ データに基づく改善と運営
- ☑ 持続可能な仕組みづくり



SALTは、今宿エリアの多様な拠点をつなぎ、
仕事・暮らし・移住・地域・大学が巡り、
進化し続けるまちをつくります。

働く 泊まる 遊ぶ 学ぶ つながる

人と場所が巡り、未来の価値が生まれるエリアへ

国土交通省主催

地域価値共創シンポジウム 2026

ご清聴ありがとうございました。

